



こんにちは！ 子育て支援センターです

令和6年3月
大野市地域
子育て支援センター

保育所やこども園に入園するまであと1か月、1週間、1日……。心の中でカウントダウンが始まる方もいらっしゃると思います。色々と準備をすることにより実感がわいてきて、感傷的にもなりますね。

親子で楽しい思い出を作ってパワーを蓄え、新しいステージへと向かいましょう。

生活のリズムが変わり、慣れるまでには親子ともども戸惑うこともあるでしょう。慌てることのないよう、心や時間にゆとりを持って過ごしましょう。

子どもにとって、おかあさん又はおとうさんの存在が一番。かなう人はいません。おかあさんやおとうさんがいつも笑顔でいることが、子どもの幸せにつながります。

日に日に寒さが和らいでいきますが、季節の変わり目や環境の変化で体調を崩しやすい時期でもあります。くれぐれもご自愛ください。

ランチルームは大賑わい！

～12時30分まで利用できます～



ちゃんと椅子に座って食べるよ！

おやつや昼食を持ってこられた親子が、おいしいひと時を過ごしています。

ランチルームに入ると、自分で椅子を運んでくるお子さんがいます。意欲満々ですね！

「手を洗おうね」「いただきますしようね」その都度おかあさんがお子さんに言葉かけをしています。根気よく繰り返すことで、生活習慣が身に付きますよ。

おやつを食べて少しお腹が膨れると、ご機嫌で再び遊びだします。

また、昼食を食べることで帰りの車の中で眠ってしまっても、お腹が空いていないか心配しなくていいですね。

0歳児ちゃんが集合しました！

～みんな同級生～



6か月児ちゃんの中にはそろそろ寝返りができそうなお子さんもいます。少し手伝ってあげるとコロんとうつ伏せになれそうです。

8か月児ちゃんは手でおもちゃをつかんだり、足をバタバタさせたりよく動きます。

ママとベビーのふれあいヨガ

～子どもはパパとママの笑顔で大きくなる～

どの子もおうちの人に安心して身をゆだね、ふれあいの時間を楽しんでいました。

おとうさんの参加もありました。おとうさんが積極的にお子さんとのふれあうことで、おかあさんもお子さんも気持ち安定し、家族みんながニコニコ笑顔になるのです。



ひなまつり

「ひなまつり」は女の子の成長を願う行事で、桃の花が咲くころに行われるので、「桃の節句」とも言われています。ひな人形は、身代わりになって病気や事故から子どもを守ってくれると言われていました。平安時代から続く伝統行事です。大切に受け継いでいきたいですね。